



「まちに開かれた芸術文化拠点」を目指す京橋彩区が開催する芸術文化講座。2021年5月(第17回)は「意識に届くデザインーピクトグラムとサイン計画ー」です。廣村デザイン事務所の廣村さんをお招きし、ピクトグラムとサインデザインについてお話しして頂きます。

< 2021年5月(第17回) >

## 意識に届くデザイン ーピクトグラムとサイン計画ー

駅や空港、病院に美術館など様々な場所にピクトグラムやサインデザインは存在し、大事な情報伝達ツールとして、私たちの日常に欠かせない役割を担っています。

今回はピクトグラムの機能や役割についてのお話しと、アーティゾン美術館のサインデザインを中心に、空間におけるサインのあり方、サインがどのようにして人に情報を届けるかなど、実際に手がけた仕事と共にデザインの考え方やプロセスをご紹介します。

**日 時：** 2021年5月19日(水) 18:30~20:00

**会 場：** 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
「オンライン講座」としてYouTubeにて配信します。

**参加料：** 無料

**申込方法：** 京橋彩区のお申し込みフォーム

[https://kyobashi-saiku.tokyo/application/events/gbkoza\\_20210519/](https://kyobashi-saiku.tokyo/application/events/gbkoza_20210519/)

右上の**リンクボタン**(またはQRコード)よりお申し込みください。



▶ お申し込みフォーム  
(京橋彩区)

※今後の状況により、延期・中止をさせて頂く場合もございますので、あらかじめご承知置ください。

### < 講師 >



廣村デザイン事務所 グラフィックデザイナー 廣村正彰氏

愛知県生まれ。田中一光デザイン室を経て、1988年廣村デザイン事務所設立。グラフィックデザインを中心に、美術館や商業、教育施設などのサインデザイン、CI、VI計画を多く手がける。

主な仕事に、横須賀美術館、9hナインアワーズ、東京ステーションギャラリー、すみだ水族館、台中国立歌劇院、鉄道博物館、アーティゾン美術館、そごう・西武、ロフトのアートディレクション等。

<http://www.hiromuradesign.com>